

## 4歳の子どもがストーリーを考えたオリジナル絵本を寄贈 2023年度 鏡野町の「ブックスタート事業」の支援活動 2月10日（金） 鏡野町役場にて寄贈式を実施

株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生、以下「山田養蜂場」）は、2002年から津山市と鏡野町に「ブックスタート事業」の支援を行ってきました。※実績は裏面参照

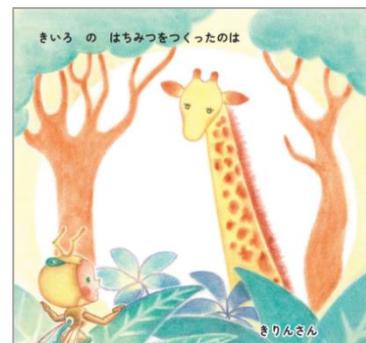
ブックスタート事業とは、乳児健診などの際に絵本をプレゼントする活動です。私たちはこの事業の“絵本を通じて赤ちゃんと保護者がふれあいの時間を持ち、子供の健やかな心を育む”という趣旨に賛同し、支援を続けています。今年度、鏡野町には2月10日（金）鏡野町役場にて、絵本の寄贈式を行います。

寄贈する絵本は、当社が開催している「ミツバチの絵本コンクール」の入賞作品から制作した、オリジナルの絵本「にじいろのはちみつ」です。本作品は2020年度の「ミツバチの絵本コンクール ストーリー部門 子どもの部」で最優秀賞に選出された、松村 高臣 さん(当時4歳)の作品を絵本にしたものです。

また、津山市からは、長年におけるブックスタート事業への貢献を評価していただき、「令和4年度津山市市政功労者表彰」の受賞が決定いたしました。表彰式は津山市役所にて、2月11日(土)10時から執り行われます。

### ■本年度の寄贈書籍

- ・書籍名：「にじいろのはちみつ」  
(作：まつむら たかおみ 絵：やませみ ふぶき)
- ・寄贈書籍数：80冊
- ・内容紹介：黄色や緑、赤や水色...いろいろな色のはちみつは、どうやって作ったの？想像力が膨らむストーリーです。  
ストーリーは右下のQRコードから見るすることができます。  
イラストも絵本コンクールの応募者が手掛けています。



▲今回寄贈する絵本「にじいろのはちみつ」（非売品）



◀ストーリーの内容はこちら

### ■鏡野町役場にて絵本を寄贈

- ・日時：2023年2月10日（金）11:30～12:00（予定）
  - ・場所：鏡野町役場（応接室）
  - ・出席者：（敬称略）
- |         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 【鏡野町】   | 町長     | 山崎 親男  |
|         | 教育長    | 武本 吉正  |
|         | 生涯学習課長 | 小原 克則  |
|         | 図書館 主任 | 福島 久美子 |
| 【山田養蜂場】 | 専務取締役  | 山田 満生  |



▲昨年度の寄贈式の様子

## ■ 寄贈実績

当活動は2002年から支援を開始し、2022年までで合計19,710冊の絵本を寄贈しています。

年度	市区町村	書籍名	冊数
2002年	津山市	いないいないばあ	1,000
	鏡野町	いないいないばあ 他1冊	500
2003年	津山市	いないいないばあ	1,000
	鏡野町	いないいないばあ 他4冊	460
2004年	津山市	かたんごとん がたんごとん	1,000
2005年	津山市	かたんごとん がたんごとん	1,200
2006年	津山市	ぴよーん	1,200
2007年	津山市	ぴよーん	1,000
2008年	津山市	くだもの	1,000
2009年	津山市	くだもの	1,000
2010年	津山市	いないいないばあ	1,000
2011年	津山市	いないいないばあ	900
2012年	津山市	かたんごとん がたんごとん	800
2013年	津山市	かたんごとん がたんごとん	800
2014年	津山市	おいしいね おいしいよ	800
2015年	津山市	おいしいね おいしいよ	800
2016年	津山市	いいおかお	550
2017年	津山市	いいおかお	850
2018年	津山市	ぴよーん	800
2019年	津山市	ぴよーん	750
2020年	津山市	おつきさまこんばんは	750
2021年	津山市	かにこちゃん	750
2022年	鏡野町	さわらせて	100
2023年	津山市	にじいろのはちみつ	700
<b>合計</b>			<b>19,710冊</b>

### 【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 谷野 (ht2065@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)  
〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL : 0868-54-1906 FAX : 0868-54-3346